

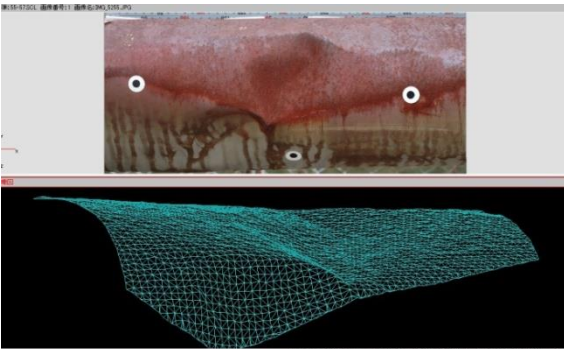
⑩ クラボウ

三次元写真応用計測システム「Kuraves-MD」

デジタルカメラで撮影した2枚以上の画像データ（写真）をもとに被写体の三次元位置座標（X、Y、Z）を出力し、様々な自然対象物や構造物を三次元データ化できる三次元写真応用計測システム「Kuraves-MD」と

大量の点群を利用するのではなく、Kuraves-MDで三次元化したデータの座標点と写真を参照しながらパイプ、エルボー、任意図形などの3D図形を作図、配置をすることで構造物の3D化が行える「オブジェクト図形登録編集ツール」についてご紹介いたします。

レーザースキャナによるデータ抽出や人手による巻尺計測などで限界またはご不満を感じておられる方は、お気軽にお問い合わせください。用途や目的に応じて様々な活用方法をご提案させていただきます。



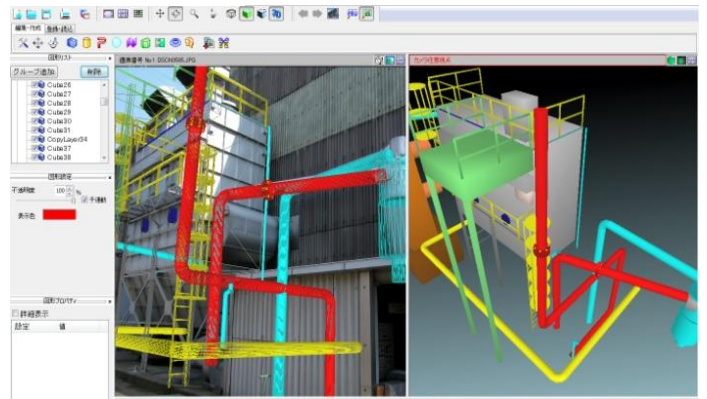
■ 腐食配管減肉量調査、非接触計測



■ 構造物図化

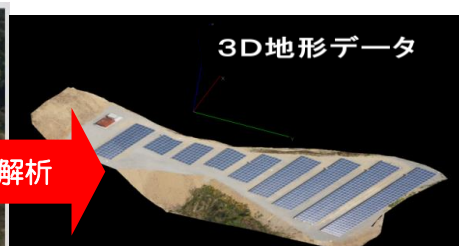
★UAV(上空)からの撮影

空撮で大規模エリアを撮影することで Kuraves では解析枚数が少なく作業時間の短縮が図れます。



■ プラント設備3D

UAVの撮影では下の2枚で解析可能(140m上空から)



3D地形データ

解析